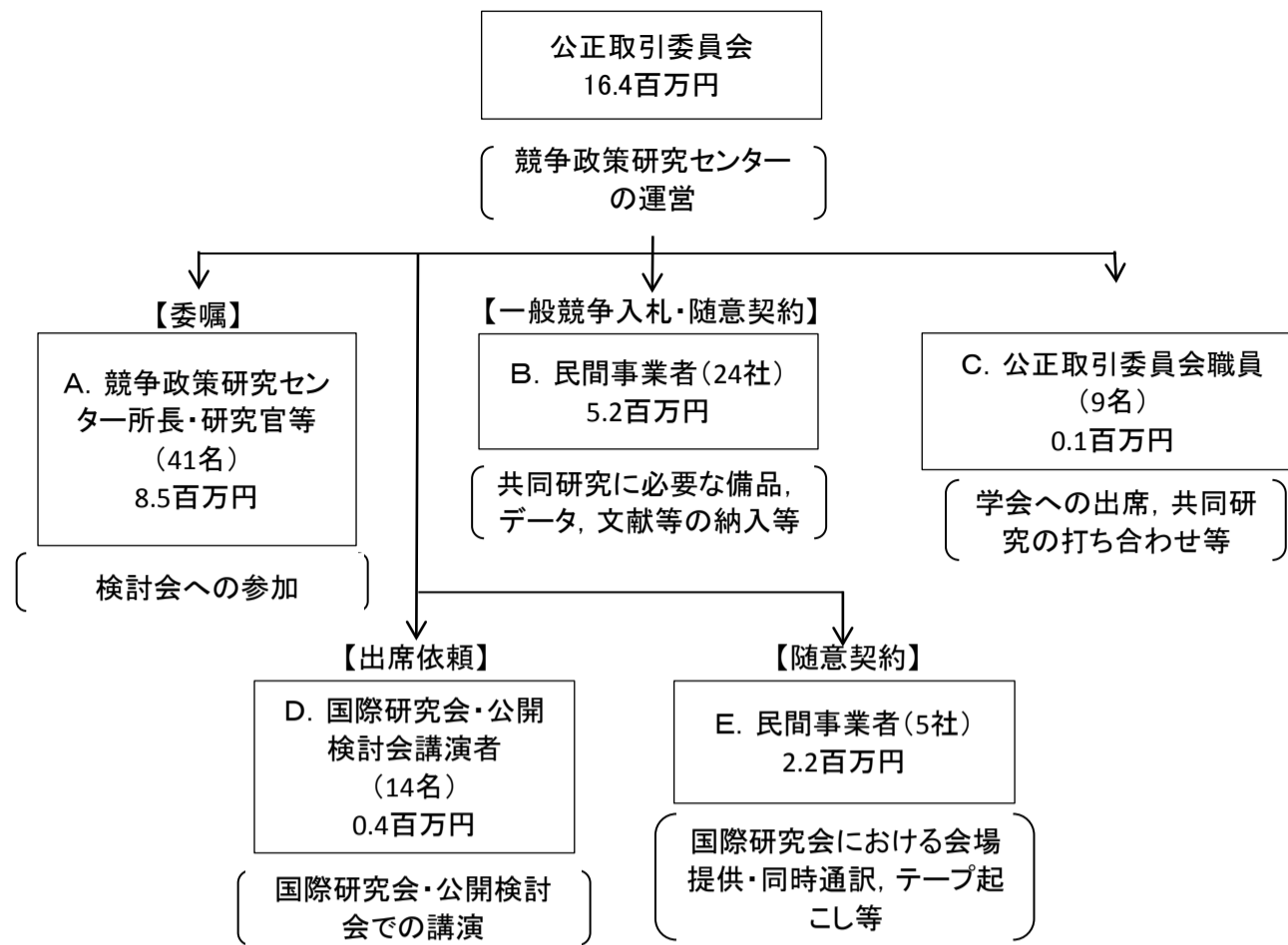


平成23年行政事業レビューシート

(公正取引委員会)

事業名	競争政策研究センター	担当部局庁	官房, 経済取引局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度～	担当課室	経済取引局総務課経済調査室	堀内 悟			
会計区分	一般会計	施策名	③競争環境の整備				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	競争政策研究センター(以下「CPRC」という。)は、足元の施策実施に役立てるとする観点のもと、中長期的観点から独占禁止法の運用や競争政策の企画・立案・評価を行う上での理論的な基礎を強化するため、外部の研究者や実務家の知的資源と公正取引委員会職員との機能的・持続的な協働のプラットフォームの整備を図ることを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	競争政策研究センターは、外部の研究者や実務家と公取委職員との共同のプラットフォームの整備を図ることを目的としたバーチャルな組織であって、プロジェクトごとに経済学者、法学者に公取委職員が加わって共同研究を行うとともに、定期的にワークショップ、公開セミナー、国際シンポジウムを開催している。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	23	22	19	25	25
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	23	22	19	25	
	執行額	23	21	16			
	執行率(%)	101	92	85			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	※本事業の目的は上記のとおりであり、これらに関して定量的な目標を示すことは困難である	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	公開セミナーの開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	6	3	3 (3)	— (3)
	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国際シンポジウムの開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	1	1	1 (1)	— (1)
単位当たり コスト	106,272円(円/公開セミナー1回) 2,058,498円(円/国際シンポジウム1回)	算出根拠	公開セミナー開催に係る経費(318,817円)/開催回数(3回) 国際シンポジウム開催に係る経費(2,058,498円)/開催回数(1回)				
平成 2 3 ・ 2 4 年 度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	7.8	7.8	通信運搬費(0.1)を共通経費に組替したことによる減。			
	職員旅費	0.1	0.1				
	委員等旅費	7.7	7.7				
	外国人招へい旅費	2.0	2.0				
	経済実態等調査費	7.3	7.2				
	計	24.9	24.8				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検 結果	競争政策研究センターの活動は、独占禁止法の運用や競争政策の企画・立案・評価を行う上での理論的な基礎を強化するための取組として必要であり、CPRCの運営に係るコスト水準も妥当なものとなっていることから、引き続き実施する。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	現状どおりとする。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
チームの所見どおり、要求額を維持する。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



資金の流れ
 (資金の受け
 取り先が何を
 行っているか
 について補足
 する) (単
 位: 百万円)

A. 競争政策研究センター所長・研究官等			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	謝金	2.6			
旅費	交通費	0.1			
計		3	計		0
B. 民間事業者			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
翻訳料	共同研究のための文献・報告書等の翻訳	1.2			
計		1.2	計		0
E.民間事業者			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
会場借料	国際シンポジウム会場借料等	1.2			
計		1.2	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A. 競争政策研究センター所長・研究官等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	競争政策研究センターでの会議等への出席	2.7		
2	個人B	競争政策研究センターでの会議等への出席	1.8		
3	個人C	競争政策研究センターでの会議等への出席	1.1		
4	個人D	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.8		
5	個人E	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.7		
6	個人F	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.4		
7	個人G	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.3		
8	個人H	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.2		
9	個人I	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.2		
10	個人J	競争政策研究センターでの会議等への出席	0.02		

B. 民間事業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ホンヤク社	共同研究のための文献・報告書等の翻訳	1.2		
2	(株)SAY企画	競争政策関係論文等インデックスの作成	0.9	9	— (※)
3	(株)KSP-SP	共同研究のための分析データの納入	0.6		
4	(株)ソーヂュシン	共同研究のための文献・報告書等の翻訳	0.5		
5	(株)三省堂書店	参考文献の購入	0.5		
6	(財)流通経済研究所	共同研究のための分析データの納入	0.3		
7	ユサコ(株)	海外学術雑誌データベースJSTOR利用	0.3		
8	有明印刷(株)	共同研究報告書の印刷	0.2		
9	東京反訳(株)	共同研究のための文献・報告書等の翻訳	0.1		
10	(株)日本職能開発振興会 テープライターサービス	CPRCセミナーの速記録作成等	0.1		

※毎年度入札を実施する業務については、次回入札時の予定価格が類推できないよう、予定価格及び落札率を公表していない。

C. 公正取引委員会職員

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	共同研究の打合せ等	0.03		
2	個人B	公開セミナーの打合せ	0.03		
3	個人C	共同研究の打合せ等	0.03		
4	個人D	学会出席等	0.007		
5	個人E	共同研究の打合せ等	0.003		
6	個人F	ヒアリング等	0.003		
7	個人G	学会出席等	0.002		
8	個人H	共同研究の打合せ等	0.002		
9	個人I	ヒアリング等	0.0003		
10					

D. 国際研究会・公開検討会講演者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	公開検討会講演者	0.05		
2	個人B	公開検討会講演者	0.04		
3	個人C	公開検討会講演者	0.04		
4	個人D	国際研究会講演者	0.04		
5	個人E	国際研究会講演者	0.04		
6	個人F	国際研究会講演者	0.03		
7	個人G	国際研究会講演者	0.03		
8	個人H	公開検討会講演者	0.03		
9	個人I	公開検討会講演者	0.03		
10	個人J	公開検討会講演者	0.02		

E. 民間事業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	KKRホテル東京	国際シンポジウム会場の提供等	1.2		
2	(株)サイマル・インターナショナル	国際シンポジウムにおける同時通訳	0.7		
3	(株)グローヴァ	国際シンポジウムにおける速記録作成	0.1		
4	(株)日本職能開発振興会 プライベートサービス	公開セミナーにおける速記録作成	0.1		
5	(株)なだ万	国際シンポジウム講演者との懇親会開催	0.06		
6	(株)サウンドクropp	公開セミナーにおける速記録作成	0.03		
7	(株)オーキッド	飲料水等の提供	0.002		
8					
9					
10					